

平成 30 年度薬学生涯研修講座

AI 技術がもたらす医療の進展と薬剤師の将来像

主催／一般社団法人静薬学友会・静岡県立大学薬学部

日時／平成 31 年 2 月 24 日(日) 13:00～16:30 (12:30 受付開始)

会場／あざれあ 2 階 大会議室 静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1 TEL054-255-8440

参加費／500円 (学生無料) 参加定員／144 名 (本学卒業生以外もご参加いただけます)

後援／静岡市薬剤師会、静岡県薬剤師会、静岡県病院薬剤師会

共催／日本薬剤師研修センター

超高齢社会を迎えた我が国においては、疾病の様相も大きく変化しており、それに伴い薬学領域の研究開発、国や地方自治体の薬事行政、病院や薬局における薬剤師業務も大きく変わっています。今回の研修会では、AI 技術の急速な進展に伴う調剤ロボットの開発と展望、および IoT を利用した在宅医療や地域の健康支援をサポートする取り組みに関する最新情報の紹介、更にはメタゲノム解析を用いた腸内フローラと肥満、免疫疾患、がん等の疾病発生との関連性の解明について講演をいただきます。

プログラム

(日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度 2 単位認定)

【開会挨拶】13:00 一般社団法人静薬学友会 会長 横倉輝男
静岡県立大学 薬学部長 賀川義之

講演座長：一般社団法人静薬学友会 理事 秋山欣三，理事 木下俊也

【講演 1】 13:10～14:40

「調剤ロボット・システムと薬剤師の未来像に関する一考察」

株式会社ユヤマ 学術部 部長 森和明 先生

「見守り支援システム ニプロハートラインについて」

ニプロ株式会社 事業戦略室 水谷良夫 先生

(講演各 45 分 質疑応答各 5 分を含む)

【講演 2】 14:50～16:20 「腸内フローラと我々の健康との密接な関係」

東京農業大学生命科学部 分子微生物学科 教授 野本康二 先生

(講演 90 分 質疑応答 10 分を含む)

【閉会挨拶】16:20 静岡県立大学 薬学研究院長 鈴木 隆

終了 16:30

平成 30 年度薬学生涯研修講座運営委員会 委員長 若林敬二

問い合わせ・参加申込／一般社団法人静薬学友会

〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田 52-1

・TEL: (054)265-8763 ・FAX: (054)265-8769

Eメール: shizuyak@u-shizuoka-ken.ac.jp 静薬学友会ホームページ <http://shizuyaku.jp>

※FAX 用参加登録用紙、または HP より平成 31 年 2 月 8 日(金)1月 25 日(金)までにお申込ください。